

神奈川県がん診療連携指定病院の新規指定について

1 新規指定申請について（参考資料4参照）

次の病院より新規指定申請があった。

医療圏名	病院名	所在地	病床数
県央	厚木市立病院	厚木市水引 1 - 1 6 - 3 6	347床

同一医療圏のがん診療連携拠点病院（以下、「拠点病院」という。）、神奈川県がん診療連携指定病院（以下、「県指定病院」という。）

区分	病院名	所在地	病床数
拠点病院	大和市立病院	大和市深見西 8 - 3 - 6	403床
県指定病院	東名厚木病院	厚木市船子 2 3 2	282床

2 書類審査及び現地確認

申請書類の審査及び令和3年12月23日に現地調査を行い、県指定病院の指定要件について（1）の未充足要件を除き、充足していることを確認した。

（1）厚木市立病院の要件未充足について（令和3年9月1日時点）

要件	現状	対応
（A 要件）専従および専任の相談支援に携わる者をそれぞれ1人ずつ配置している。うち1名は「相談支援センター相談員研修・基礎研修」（2）まで修了し、もう1名は（3）まで修了していること	相談員2名は研修（2）まで修了しているが2名とも（3）は未受講 ※研修（3）について ⇒令和2年度：開催中止 令和3年度：拠点病院からの応募優先	研修（3）は令和4年度受講予定
（A 要件）医療安全管理者の医療安全対策に係る研修受講	部門長の常勤医師：研修未受講	令和3年10月3日付で修了
（B 要件）放射線治療に携わる専任の常勤医師	専任常勤医師：0人	医師派遣元の大学の医局人事に係るため、見通しは立っていない。

(2) がん治療提供の過去3年の状況

項目	拠点病院基準	平成30年	令和元年	令和2年
院内がん登録数	500件以降	560件	618件	594件
悪性腫瘍手術件数	400件以上	414件	438件	441件
薬物療法延べ患者数	1,000人以上	948人	1,048人	1,099人
放射線治療延べ患者数	200人以上	163人	151人	136人
緩和ケアチームの 新規介入患者数	50人以上	37人	33人	44人
医療圏における がん患者治療割合	20%	18%	17%	14%

(3) 厚木市立病院のアピールポイント

消化器系のがん治療について、腹腔鏡・内視鏡合同手術（LECS）などの高度な治療を提供している。

また、地域医療支援病院として地域の医療機関との連携及び役割分担を明確化した、かかりつけ医等を支援する機能を備えた病院である。がん診療においても地域の医療機関との連携しており、緩和ケア病床のある近接する二次保健医療圏の病院とも連携を図っている。

(4) 厚木市立病院の県指定病院への新規指定について（案）

以上のことから県中央医療圏におけるがん診療の質の向上及び既に拠点病院等に指定されている2病院や隣接する各医療圏とのがん診療の連携協力体制の整備がより一層図られることが期待できることから、厚木市立病院を新規指定する。

4 新規指定のスケジュール

月 日	内 容
令和3年11月16日	厚木市立病院より、新規指定の申請受理
令和3年12月23日	厚木市立病院での現地確認
令和4年3月16日 (本日)	令和3年度第2回神奈川県がん対策推進審議会にて、新規指定について審議
令和4年4月1日	新規指定